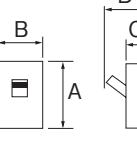


極数(P)・素子数(E)・フレーム(AF)		2P・2E・250AF						3P・3E・250AF						
型式		B-252FH						B-253FH						
定格使用電圧Ue	AC	200-500V						200-500V						
	DC	250V						250V						
定格インパルス耐電圧Uiimp	8kV						8kV							
定格電流 ご注文品番 表面形	125A●	B252FH12						125A●	B253FH12					
	150A●	B252FH15						150A●	B253FH15					
	175A●	B252FH17						175A●	B253FH17					
	200A●	B252FH20						200A●	B253FH20					
	225A●	B252FH22						225A●	B253FH22					
		250A● B252FH25							250A● B253FH25					
接続方式	(注1)	表面形	裏面形	埋込形	表面形	裏面形	埋込形	表面形	裏面形	埋込形	表面形	裏面形	埋込形	
標準価格(円)		89,300	98,500	108,000	158,500	164,300	171,400	119,500	131,800	139,100	199,200	206,500	210,700	
外観及び外形寸法(mm)					2P,3P A 165 B 105 C 68 D 94	2Pは3P中極を はずしたものです								
定格遮断容量(kA)	200V	100/25						100/25						
	AC 415V	50/13						50/13						
	JIS C 8201-2-1 Ann2(lcu/lcs)	500V	25/7						25/7					
	DC	125V	40/20						40/20					
		250V	40/20						40/20					
			表面形 端子仕様						圧着端子方式 M8					
接続可能最大電線(mm ²)		150						150						
取付可能付属装置	裏面形 SD	●						●						
	埋込形 FP	●						●						
	補助スイッチ AX	●						●						
	警報スイッチ AL	●						●						
	電圧引外し装置 SHT	●						●						
	不足電圧引外し装置 UVT	—						—						
端子台	TB	可能						可能						
トリップボタン	TRB	有						有						
ハンドルロック	キャップ式 LC	別売(LC-4J)						別売(LC-4J)						
	施錠式 HL	別売(HL-4J)						別売(HL-4J)						
外部操作ハンドル HA, HM		別売(HA-210, HM-S25)						別売(HA-210, HM-S25)						
機械的インターロック MIW		別売(MIW-4M)						別売(MIW-4M)						
バリア BA		表面形は電源側付属(注2) (PHS-4)						表面形は電源側付属(注2) (PHS-4)						
端子カバー	表面形 TMC	別売(TMC-4J)						別売(TMC-4J)						
	裏面形 BTC	別売(BTC-4J)						別売(BTC-4J)						
逆接続		可能(注3)						可能(注3)						
適合JIS規格		JIS C 82021 2-1 Ann2						JIS C 82021 2-1 Ann2						
過電流引外し方式		熱動電磁						熱動電磁						
製品質量(kg)		1.6						1.6						
一梱入数		1						1						
特性、寸法図記載ページ		A-75						A-75						

■付属装置仕様・価格は「付属装置」の項を参照。D-3ページ

■適合圧着端子は「適合圧着端子一覧」を参照。D-27ページ

■同梱部品は「同梱部品」の項を参照。D-30ページ

■外部操作ハンドルのHMは丸形、HAはレバーフormです。詳細は「外部操作ハンドル」の項を参照ください。D-17ページ

(注1)ご注文品番の後ろに裏面形はS、埋込形はFをつけてご注文ください。 発電システムの接続方法

(注2)400V級は必ず相間バリアをご使用ください。

(注3)内線規程JEAC8001資料3-5-8の「逆接続可能型」です。太陽光発電システム用など系統連系用途の場合は、電源側(図の上側)に商用電源側を、負荷側(図の下側)に発電システム側を接続してください。用途にかかわらず、負荷側(図の下側)に商用電源側を接続しないでください。

